

メロングリソディン

媒体名	健康産業新聞	掲載日	2014年3月26日号
-----	--------	-----	-------------

タイトル	特集 スーパーフルーツ 企業動向		
------	------------------	--	--

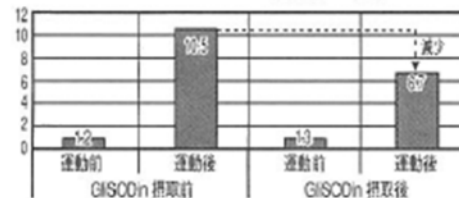
フルーツ由来の独占素材 『メロングリソディン』好調 ニュートリション・アクト

㈱ニュートリション・アクト（東京都港区）は、フルーツ由来素材として、世界40ヵ国で採用されているメロン抽出物素材『メロングリソディン』を供給。昨年は前年比2倍で推移するなど好調に推移している。

『メロングリソディン』は、南フランス・アヴィニオン地方で栽培されている、ヴォークルシアン種を特別に品種改良したメロンから抽出した抗酸化酵素（SOD）を、小麦抽出物であるグリアジンでコーティングした素材。主な特徴は、細胞内のSOD、グルタチオンペルオキシダーゼ、カタラーゼといった抗酸化酵素を誘導し、体内の抗酸化能を相対的に高める作用を持つ点。ヒト試験では、44人の健康者に4週間摂取してもらい、摂取前後で被験者に激しい運動負荷を実施し、運動前後での乳酸値の変化を比較した結果、メロングリソディン摂取群は乳酸値の増加を有意に減少させるという肉体疲労改善のデータを得ている（図）。

世界では40ヵ国以上で採用されている。フランスの皮膚科医が日光アレルギー対策として用いているほか、米国でも内科における免疫不全のQOL改善を目的として内科で利用されているほか、美容クリニックでの採用実績を持つ。特殊なケースでは「米軍の士官学校で疲労回復目的に採用されている」という。国内では、代替医療機関やエステ、会員向け販売等の販路ルートで引き合いが多く、「各分野の専門家からは、疲労対策も含めエイジングケアに不可欠な要素として細胞のDNAを保護、修復する事が報告されており、これらを解決できるエビデンスベースの素材として高評価を受けている」という。

エクササイズによる乳酸値の変化



結論 (Conclusion): 4週間の GISOOn 摂取時経口摂取により、エクササイズに関連する乳酸値の増加を有意に減少させる。